

日本環境管理学会 会報

* * * * *

【 目次 】

<報告>

1. 日本環境管理学会 令和8年度通常総会を東京で開催
2. 見学会（みなとみらい二十一熱供給）を実施しました

<学会の動き>

1. 令和8年度 日本環境管理学会大会（研究発表会等）の開催予定（第1報）
2. 高校生からのインタビュー要望に対応しました。

* * * * *

<報告1> 日本環境管理学会 令和8年度通常総会を東京で開催 ～ オンライン併用 ～

日本環境管理学会 令和7年度通常総会を5月29日（木）16時30分から東京のビルメン会館（東京都荒川区）にてオンライン併用で行いました。

本NEWSLETTER 巻末に以下が掲載されています。

- ・総会議事録
- ・総会資料

<報告2> 見学会（みなとみらい二十一熱供給）を実施しました

本会副会長の湯浅先生（東京科学大学）のご厚意により授業の一環として実施される(昨年と同じ)みなとみらい二十一熱供給見学に本会会員も同行させていただけることになり、本会からは2名（湯浅先生以外）が参加しました。

1. 見学日時： 令和8年6月2日(木)
13:30～16:00
2. 見学場所： みなとみらい二十一熱供給株式会社（略称: **MM21 DHC**、通称: **みなとみらい21熱供給**）
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地45
今回は、メインプラントに加えて第二プラントも見学させていただきました。

3. 設立1986年10月、供給開始1989年4月

4. 概要

- (ア) みなとみらい21中央地区内のオフィスビル、商業施設、マンション、文化施設等へ冷水・上水を供給
(イ) 単一の地域冷暖房エリアとしては日本最大、センタープラントと第二プラントから供給している。

(ウ) プラント能力

冷房能力 センタープラント計 25,518RT、 第2プラント計 52,000RT、 合計 77,518RT

暖房能力 センタープラント計 165.5t/h、 第2プラント計 148.0t/h、 合計 313.5t/h

(エ) 蓄熱能力 30,000RT、放熱時最大5,000RT×6時間

(オ) 地域導管 約8km、共同溝は横浜市民道路局管理

<学会の動き 1> 令和8年度 日本環境管理学会大会の開催予定(第1報)

令和8年度日本環境管理学会大会および特別講演が

令和8年11月24日(火)

にビルメンテナンス会館(東京都荒川区)にて開催を予定しております。(対面開催を原則、リモート併用)
研究発表(一般)、研究発表(若手)、現場の声の発表を予定しております。
特別講演を除く発表について多数の応募を御願いいたします。
若手研究者を対象とする「若手優秀プレゼンテーション賞」も例年通り設置いたします。
詳細は決定次第HPにて掲載いたします。

特別講演は、東京科学大学名誉教授 **梅干野晁先生** をお願いしました。

<学会の動き 2> 高校生からのインタビュー要望に対応しました。

東京都内の高校3年生より学会宛てにインタビュー要望の問い合わせがありました。事務局にて要望内容を確認して、今回は事務局にて対応いたしました。対応内容は次の通りです。

要望内容;「都市環境とリスク共生」という題材を掲げて探究活動をしている。当学会にインタビューしたい。
対応内容;2026年6月20日(土)に高校生2名に、対面にて学会の概要、学会出版図書、会誌、論文誌を紹介しました。

尚、1名は某大学の都市環境科学部に興味をもっていて、2名共理系志望とのことでした。

* * * * *

※お願い: 会員様の住所、ご担当様、部署名等が変更になった場合には下記電子メール宛てご連絡をお願いいたします。

※現在事務局員は常駐しておりませんのでご返事が遅くなる場合がございます。
大変申し訳ございませんが、ご了承をお願いいたします。

NEWSLETTER RIEMAM 2026年7月号 No.191 発行=日本環境管理学会

(Research Institute of Environmental Management, Administration and Maintenance of JAPAN)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-12-5 ビルメンテナンス会館5階

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 内

ホームページ: <http://www.riemam.org> Eメール: info@rieman.org

日本環境管理学会 令和8年度通常総会 開催議事録

1. 総会の種類 令和8年度通常総会
1. 日 時 令和8年5月14日（木）15時～16時
1. 開催場所 ビルメンテナンス会館 B1F 会議室
1. 正会員定数 正会員30名（法人3、個人27）
1. 議決権行使書提出 16名（会場出席 14名）
（委任状 会長宛 1名 議長宛 1名）

1. 定数確認

総会は会則第28条第1項の規程「総会は正会員現在数（30：法人3、個人27）の5分の1以上の出席によって成立する」により定数（議決権行使書提出数）を満たしており、成立した。

1. 議長及び議事録署名人の選任

三橋会長が議長につき、議事録署名人の選任をもとめ橋本 治氏、三田村輝章氏が選任された。

1. 令和8年度総会議案について

議長の指名により堀口事務局長が以下の議案上程を行った。

1. 令和7年度事業報告について

- ・総会：令和7年5月29日にオンライン併用で開催。
- ・委員会活動：運営会議（3回）、総務委員会、学術委員会（メール審議含む）などを開催。
- ・研究発表大会：令和7年12月5日に第37回大会を開催。
明治大学の坂上名誉教授による特別講演のほか、研究発表が行われた。
- ・表彰：木村氏（前橋工科大学）および今井氏（東京科学大学）が若手最優秀プレゼンテーション賞を受賞
- ・出版・広報：学会ニュースレター189・190号の発行。研究発表論文のJ-STAGE（文献データベース）への掲載。
- ・教育・研修：みなとみらい21熱供給見学会の実施、および全国ビルメンテナンス協会への委員派遣。

審議結果：全会一致で承認された。

2. 令和7年度収支決算報告について

3. 令和7年度監査報告について

- ・令和7年度の収支決算および資産状況が報告された。
収支状況：収入計 624,516 円、支出計 124,567 円。
資産合計：3,698,456 円（次期繰越金 3,285,156 円）。
- ・監査報告：木村亨監事より、会計書類は適正かつ正確であるとの監査報告があった。

審議結果：全会一致で承認された。

4. 令和8年度事業計画(案)について

- ・令和8年度の活動方針および予定が示された。
研究発表大会：令和8年11月24日に開催。
見学会：6月2日にみなとみらい21地域熱供給プラントの見学会を実施。
研究活動：建築設備の不完全性維持管理に関する研究活動の継続。
東京ビルメンテナンス協会との連携による報告会等の検討。
組織：若手研究者支援のための検討会の立ち上げや、組織体制の強化。

審議結果：全会一致で承認された。

5. 令和8年度収支予算(案)について

- 予算規模： 収支ともに約 59 万円。
- 主な内容： 研究費（35 万）や大会開催費（15 万）を確保し活発な研究活動を支援する。
- その他： 事務を支える会員への交通費等の支援について、運営会議で具体策を検討することが提案された。

審議結果：全会一致で承認された。

6. その他：

- 会員減少（特に法人・賛助会員）への対策として、団体会員とのコミュニケーション強化や、若手研究者の発掘・支援が急務であるとの意見交換がなされた。
- 日本建築衛生管理教育センターやビルメンテナンス協会との共同研究・シンポジウム等を通じた連携強化についても言及された。

以上をもって令和8年度通常総会の議案全部の審議を終了し、閉会とした。

令和8年5月14日

日 本 環 境 管 理 学 会
会 長 三 橋 博 巳

議事録署名人

橋 本 治 氏

三田村 輝 章 氏

日本環境管理学会
令和8年度通常総会

日 時：令和8年5月14日 15時～

場 所：ビルメンテナンス会館B1会議室

議 案

1. 令和7年度事業報告について
2. 令和7年度収支決算報告について
3. 令和7年度監査報告について
4. 令和8年度事業計画(案)について
5. 令和8年度収支予算(案)について
6. その他

1. 令和7年度 事業報告

1. 令和7年度通常総会

日 時 令和7年5月29日(木) 16時30分～17時20分

1. 開催場所 全国ビルメンテナンス協会 4F 会議室(オンライン併用)

1. 正会員定数 正会員37名 (成立定数 8名)

1. 議決権行使書提出 21名(会場出席 9名 オンライン出席 0名)
(委任状 会長宛 3名 議長宛 9名)

1. 定数確認

総会は会則第28条第1項の規程「総会は正会員現在数の5分の1以上の出席によって成立する」により定数(議決権行使書提出数)を満たし成立した。

1. 令和7年度総会議案

通信総会として以下の議案を正会員に配信し、原案に対する賛否を取った。

1. 令和6年度事業報告について
2. 令和6年度収支決算報告について
3. 令和6年度監査報告について
4. 令和7年度事業計画(案)について
5. 令和7年度収支予算(案)について

会則第19条の5並びに第34条に基づく監査結果も含み、提出された議案は賛成をもってすべて承認された。

6. 役員改選について

上記議案の承認をもって、会長を含め役員全員の任期満了となるので、会則第18条に基づき、会長および監事の互選が行われることを確認し、次期会長として、引き続き三橋博巳現会長が選任された。

また、監事についても引き続き木村亨氏、木村榮一氏が選任された。

三橋会長より、他の役員は後日検討し、指名させていただく旨、報告があった。

2. 会 合

(1) 理事会 1回

＜令和7年度第1回理事会＞

- ・日 時 令和7年5月29日(木)
- ・場 所 全国協会会議室(オンライン併用)
- ・議 題 1) 令和7年度総会議案について

(2) 監事監査 1回

- ・日 時 令和7年5月22日(木)
- ・場 所 全国協会会議室
- ・議 題 1) 令和6年度事業及び会計監査

(3) 学会運営関係委員会

各運営並びに研究関係委員会の諸活動の掌握と促進

1) 運営会議 3回(通信含む)

総会議案及び研究発表会について

2) 総務委員会 随時 諸事項の整理対応、HPの更新

3) 学術委員会 4回(メール審議) 研究発表会のプログラム及び運営について

4) 論文審査小委員会 随時(メール審議) 論文査読対応

5) 建築と設備の不完全性検討研究小委員会 11回

3. 令和7年度(第37回)研究発表大会(学術委員会)

・日 時 令和7年12月5日(金)

・場 所 全国ビルメンテナンス協会会議室(ビルメンテナンス会館4F/5F)

(1) 特別講演(13時05分-14時05分)

建築を変える拡張排水システム 坂上恭助(明治大学名誉教授)

(2) 研究発表会(14時15分-17時25分)

①セッション1（委員会報告、発表30分・質疑5分）

01 1415 古橋秀夫（建築・設備の不完全性事例研究小委員会）

維持管理を考慮して設計・施工されたAビルの30年

②セッション2（現場の声/一般発表、発表10-15分・質疑5分）

02 1450 安蘇秀徳（ものづくり大学）

建設技術者に必要な維持管理保全技術手法の基本

03 1510 山崎克洋（ジェイアール西日本ビルト）

JR西日本グループにおける鉄道建築物の検査の在り方 その2

04 1530 橋本 治（日本大学理工学研究所）

東京23区における一般廃棄物の安全管

③セッション3（若手発表、発表10-15分・質疑5分）

05 1600 江原信一（前橋工科大学）

数値シミュレーションによるダンプネスの評点算出と防除策の検討

住宅におけるダンプネスの評価方法に関する研究

06 1620 木村秀斗（前橋工科大学）

群馬県前橋市の公社賃貸住宅を対象とした数値シミュレーションによる性能評価

集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究

07 1640 池 開成（東京科学大学）

第1報 スマートタウンへの導入に関わる基礎的検討

水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション

08 1700 今井彩恵（東京科学大学）

第2報 食品工場を対象としたCO2削減効果の推定

水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション

『若手最優秀プレゼンテーション賞』

前橋工科大学 木村 秀斗：

群馬県前橋市の公社賃貸住宅を対象とした数値シミュレーションによる性能評価

集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究

『若手最優秀プレゼンテーション賞』

東京科学大学 今井彩恵：

第2報 食品工場を対象としたCO2削減効果の推定

水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション

4. 出版事業（学術委員会、論文審査小委員会 事業委員会、ニュースレター小委員会）

(1) 会報「ニュースレター」189号、190号

(2) 研究発表会論文のPDF版をHPに掲載

※ 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)による「文献データベース」に加えて、
「閲覧・複写サービス」も公開開始されております。

5. 見学会の実施事業（学術委員会・事業委員会）

みなとみらい二十一熱供給見学会：2025年5月29日（木）

（東京科学大学・湯浅研究室との協働）

6. 他団体等への協力事業（総務委員会・事業委員会）

(1) (公社)全国ビルメンテナンス協会への委員派遣

(2) 協賛・後援

① (公財)日本建築衛生管理教育センター「第51回建築物環境衛生管理全国大会」

② (公社)全国ビルメンテナンス協会「第18回ビルメンこども絵画コンクール」

③ (公社)全国ビルメンテナンス協会、日本能率協会

「2025 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO」

④ (公社)日本空気清浄協会「第41回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会」

I 令和7年度収支決算報告書

II 財産目録

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

日 本 環 境 管 理 学 会

(I) 令和7年度 収支決算書

<収入の部>

(単位：円)

	令和7年度決 算額	令和7年度予 算額	増▲減	摘 要
入会金収入	0	4,000	▲ 4,000	
入会金収入	0	4,000	▲ 4,000	
会費収入	590,000	650,000	▲ 60,000	
個人会員収入	250,000	250,000	0	個人正会員 25 名
法人会員収入	340,000	400,000	▲ 60,000	法人正会員 3 社 + 特別会員 2 団体
事業収入	29,020	30,000	▲ 980	
大会等収入	26,000	25,000	1,000	研究発表会参加費等
その他事業収 入	3,020	5,000	▲ 1,980	書籍印税等
受託事業収入	0	0	0	
委託研究費	0	0	0	
研究助成収入	0	0	0	
雑収入	5,496	1,000	4,496	
受取利息	5,496	0	5,496	
雑収入	0	1,000	▲ 1,000	
当 期 収 入 合 計	624,516	685,000	▲ 60,484	
前 期 繰 越 金	2,785,207	2,785,207	0	
計	3,409,723	3,470,207	▲ 60,484	

<支出の部>

(単位：円)

勘 定 科 目	令和7年度決 算額	令和7年度予 算額	増▲減	摘 要
事 業 費	113,577	630,000	▲ 516,423	
研究費	59,532	450,000	▲ 390,468	小委員会活動費、インターネット等
印刷編集費	0	0	0	
通信運搬費	17,611	10,000	7,611	送料等
原稿料	0	20,000	▲ 20,000	
講師謝金	0	50,000	▲ 50,000	
大会等開催費	36,434	100,000	▲ 63,566	総会、研究発表会開催費
管 理 費	10,990	55,000	▲ 44,010	
交通費	10,000	50,000	▲ 40,000	
雑費	990	5,000	▲ 4,010	振込手数料等
当 期 支 出 合 計	124,567	685,000	▲ 560,433	
当 期 収 支 差 額	499,949	0	499,949	
次 期 繰 越 金	3,285,156	2,785,207	499,949	
計	3,409,723	3,470,207	▲ 60,484	

(Ⅱ) 財 産 目 録

令和8年3月31日

1. 資 産 の 部

(1) 流動資産（現金・預金）

・現 金	0.-
・普通預金 三井住友銀行	176,559.-
みずほ銀行	3,521,897.-
現金・預金合計	3,698,456.-

(2) 前払費用 0.-

(3) 未収入金 0.-

資 産 合 計 3,698,456.-

2. 負 債 の 部

(1) 前 受 金

・令和7年度会費	正会員（法人）	3社	180,000.-
	正会員（個人）	18名	180,000.-
	特別会員	1団体	50,000.-
	学生会員	0名	0.-
前受金合計			410,000.-

(2) 預 り 金 0.-

(3) 未 払 金 3,300.-

負 債 合 計 413,300.-

3. 差引正味財産

合 計 3,285,156.-

令和7年度の収支決算を、以上の通り報告致します。

令和8年5月14日

日本環境管理学会

会 長 三 橋 博 巳

事務局長 堀 口 弘

上記の報告書類を監査の結果、いずれも適正かつ正確なることを認めます。

令和8年5月14日

監 事 木 村 亨

監 事 木 村 榮 一

※本監査報告の署名・押印版は別途事務局にて保管しております。

尚、次回より署名のみとし、押印を省略することが会長、事務局長、監事にて合意されました。

4. 令和8年度 事業計画（案）

1. 令和8年度通常総会（オンライン併用）

- ・日 時 令和8年5月14日（木）
- ・場 所 ビルメンテナンス会館 B1会議室

2. 会 合（Web開催を含む）

- (1) 理事会 2回
 - ・学会の今後の運営及び組織体制の検討について
- (2) 学術委員会 研究活動の活性化
 - ・調査研究小委員会等 随時
- (3) 総務委員会 学会活動基盤の確立
- (4) 事業委員会 会員メリット事業の展開

3. 研究発表会（学術委員会）

- (1) 第38回研究発表会
 - ・日 時 令和8年11月下旬
 - ・方 法 Webによる発表及び質疑形式により開催

4. 研究活動

- (1) 研究小委員会（学術委員会）
 - 1) 論文審査小委員会（通信委員会を含む）
 - 2) 建築と設備の不完全性検討研究小委員会
 - ・「不完全性データ」の収集及び普及のためのセミナーの開催
 - 3) ビルメンテナンス業務に関する研究小委員会（委託研究含む）
 - 4) その他（1～2研究小委員会）

5. 講演会・見学会等（事業委員会、学術委員会）

- (1) 講演会 1～2回開催予定
- (2) 見学会等 1～2回開催予定

6. 出版事業（学術委員会、論文審査小委員会 事業委員会、ニューズレター小委員会）

- (1) 会誌「環境の管理」 （Web版）
- (2) 日本環境管理学会大会2026学術講演集（Web版）—第38回研究発表会—
- (3) 「Newsletter」 Web版ニューズレター
- (4) 建築と設備のあつてはならない不完全性事例大全集（オーム社刊）の頒布、普及

7. 他団体等への協力事業（総務委員会・事業委員会）

- (1) 協賛・後援予定（例年通りの開催を想定）
 - ①(公財)日本建築衛生管理教育センター「第52回建築物環境衛生管理全国大会」
 - ②(公社)全国ビルメンテナンス協会「第20回ビルメンこども絵画コンクール」
 - ③(公社)全国ビルメンテナンス協会、日本能率協会等
「2026 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO」
 - ④(公社)日本空気清浄協会「第43回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会」

5. 令和8年度 収支予算書（案）

<収入の部>

(単位：円)

	令和8年度予算 額	令和7年度予算 額	増▲減	摘 要
入会金収入	4,000	4,000	0	
入会金収入	4,000	4,000	0	個人正会員 2名
会費収入	550,000	650,000	▲ 100,000	
個人会員収入	270,000	250,000	20,000	個人正会員+学生会員
法人会員収入	280,000	400,000	▲ 120,000	法人正会員+特別会員
事業収入	30,000	30,000	0	
大会等収入	25,000	25,000	0	研究発表会、セミナー等
その他事業収入	5,000	5,000	0	書籍販売等
受託事業収入	0	0	0	
委託研究費	0	0	0	関係団体より
雑収入	6,000	1,000	5,000	
受取利息	5,000	0	5,000	
雑収入	1,000	1,000	0	
当 期 収 入 合 計	590,000	685,000	▲ 95,000	
前 期 繰 越 金	3,285,156	2,785,207	499,949	
計	3,875,156	3,470,207	404,949	

<支出の部>

(単位：円)

勘 定 科 目	令和8年度予算 額	令和7年度予算 額	増▲減	摘 要
事 業 費	575,000	630,000	▲ 55,000	
研究費	350,000	450,000	▲ 100,000	研究小委員会、図書費等
印刷編集費	0	0	0	
通信運搬費	25,000	10,000	15,000	送料等
原稿料	0	20,000	▲ 20,000	
講師謝金	50,000	50,000	0	
大会等開催費	150,000	100,000	50,000	総会、研究発表会開催費
管 理 費	15,000	55,000	▲ 40,000	
交通費	10,000	50,000	▲ 40,000	
雑費	5,000	5,000	0	振込手数料等
当 期 支 出 合 計	590,000	685,000	▲ 95,000	
当 期 収 支 差 額	0	0	0	
次 期 繰 越 金	3,285,156	2,785,207	499,949	
計	3,875,156	3,470,207	404,949	

以上